

**2020 年度**

# **就実大学大学院**

## **医療薬学研究科**

**疾病治療薬学専攻**

**転入学**

**博士課程**

**(4 年制)**

# **学生募集要項**

# 就実大学大学院

## 医療薬学研究科 疾病治療薬学専攻

### 転入学

#### 入学試験要項

##### ■ 募集人員

研究科名	専攻名	課程	募集人員
医療薬学研究科	疾病治療薬学専攻	博士課程	若干名

##### ■ 試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限	
2020年 3月2日(月)～3月9日(月) 〈消印有効〉	2020年 3月14日(土)	2020年 3月18日(水)	一括	2020年 3月26日(木) 〈必着〉

## 2020 年度 就実大学大学院 医療薬学研究科 疾病治療薬学専攻 転入学

### 博士課程（4年制課程）学生募集要項

#### 【人材育成の目標】

医療現場における臨床的課題や地域医療における諸問題を対象とする研究領域を中心として、高度な専門性と優れた研究能力を有する人材の養成を目的とする。

#### 【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れ方針）】

医療薬学研究科では、基礎・応用・臨床薬学に関する知識・技能・態度に加え、さらに医療人としての適正な倫理性、患者さんの気持ちに寄り添う優しさを持ち、また医療薬学研究に対する強い熱意と、柔軟で知的好奇心に満ちた思考を備えた学生を求める。薬学部出身者のみならず、広く科学を学んだ人や医療施設等で研鑽を積んできた社会人も対象に、次の5つの志を持つ学生を幅広く受け入れる。

1. 科学的根拠を持って医療現場の諸問題や社会のニーズに応えたいと望んでいる人
2. チーム医療の中で、最適・最新の薬物治療に貢献することを望んでいる人
3. 難治疾患の発症機構の解明と新薬の開発に興味と関心を持っている人
4. 医療現場に直結した創薬や育薬に興味と関心を持っている人
5. 患者さんの心理的苦痛に配慮して、心・身の両面から患者さんを支援することを望んでいる人

#### 取得できる学位

博士（医療薬学）、 Doctor of Clinical Pharmacy

#### 1. 募集人員及び募集専攻

募集人員及び募集専攻は、次の通りである。

専 攻	分野（専門領域）等	募集人員
疾病治療薬学専攻	「最適薬物療法学分野」 臨床医薬品評価学、薬物療法解析学、薬剤疫学、 臨床感染制御学、分子標的治療薬学、 病態画像解析学、薬物作用解析学、臨床薬物動態学	若干名
	「病態解析診断薬学分野」 疾病診断分析薬学、病因究明創薬学、 生体薬物情報解析学、遺伝子診断薬学、 環境予防薬学、遺伝子創薬学、疾病機構解析学	

## 2. 転入年次

転入前に在学した大学院における在学年数および修得単位数に応じて、本学大学院の2年次から3年次のいずれかへの転入を認める。転入学の時期は学年始めとする。

転入学をする前に在学した大学院で修得した単位〔大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第15条において準用する大学院設置基準第31条に定める科目等履修生として修得した単位を含む。〕について、4年制博士課程または博士課程（後期）において修得した単位は、10単位を限度として本学において修得した単位として認めることがある。

## 3. 出願資格

本研究科の転入学試験に出願できる者は、出願までに志望する分野の担当教員と事前相談を行った者で、かつ他の大学院4年制博士課程または博士課程（後期）に在学しており、転入学後に本学における在学年限が2年以上ある者とする。

## 4. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を揃え、出願期間内に本学に提出すること。

### 1) 出願書類等

- |                |  |
|----------------|--|
| ① 転入学願書        | 本学所定の用紙（写真貼付のこと）   |
| ② 履歴書          | A4判（市販のもので良い）  |
| ③ 転入学受験票       | 本学所定の用紙  |
| ④ 入学検定料        | 30,000 円（現金または郵便為替）  |
| ⑤ 志望理由書        | A4判の用紙に1,000字程度で記入すること。                                      |
| ⑥ 研究計画書        | 本学所定の用紙にどのような分野でどのような内容の研究をしようとしているのか分かるように、2,000字程度で記入すること。 |
| ⑦ 在学証明書        | 在学期間が証明できるもので、在学する大学院が作成し、出願日の1か月以内に交付されたもの1通。               |
| ⑧ 成績証明書        | 在学する大学院が作成し、出願日の1か月以内に交付されたもの1通。                             |
| ⑨ 受験許可証        | 本学所定の用紙、出願時に在学している大学院の所属長（学長や研究科長等）の受験許可証を提出すること。            |
| ⑩ 宛名シール1枚      | 形式不問、可否通知の郵送先住所と宛名が明記されているもの。                                |
| ⑪ 写真（転入学願書貼付用） | 正面上半身無帽、背景なし、枠なし、カラー、6ヶ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm、裏面に氏名を記入すること。  |
| ⑫ 受験票返送用封筒（定形） | 速達郵送料金362円分の切手を貼付の上、住所、氏名を明記して同封すること。                        |

2) 出願期間

2020年3月2日(月)～2020年3月9日(月)(消印有効)

大学入試課へ直接持参しても良い。受付時間は9時から16時30分までとする。

(土・日・祝祭日を除く)

3) 出願先(郵送先)

〒703-8516 岡山市中区西川原1-6-1

就実大学 入試課

TEL 086-271-8118

4) 事前相談

出願を希望する者は、出願前に必ず志望する分野の担当教員(7頁参照)に連絡し、相談すること。なお、教員との連絡がつかない時、又は担当教員が不明の場合は、本学入試課まで連絡のこと。

5) 出願上の注意

1. 提出書類の不足、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できないので、出願の際に十分確認すること。
2. 出願書類に虚偽の記載事項がある場合、合格を取り消すことがある。
3. 出願書類受理後は、記載事項の変更は認めない。ただし、氏名、住所、電話番号に変更が生じた場合には、速やかに本学入試課まで連絡すること。
4. 郵送の場合は必ず簡易書留速達とし、「大学院医療薬学研究科転入学願書在中」と朱書きすること。
5. 受理した出願書類は、原則として返還しない。ただし、入学検定料については、出願書類を提出しなかった場合や出願が受理されなかった場合、誤って二重に納めた場合等は返還する。
6. 身体等に障がいの有し、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願開始前までに、本学入試課に問い合わせること。

## 5. 選考方法

筆記試験、口述試験ならびに出願書類の記載事項等を総合して判定する。

### 1) 試験日程、試験科目および試験場

試験日： 2020年3月14日（土）

試験科目： 筆記試験（英語、専門領域に関する試験）、及び口述試験（主としてこれまでの研究実績・実務経験・入学後の研究抱負などについて行う）

試験日	時間		試験科目等
2020年3月14日（土）	筆記試験	9:30 ～ 11:00 （90分）	英語※
		11:20 ～ 12:20 （60分）	専門領域に関する試験
	13:30 ～		口述試験

※ 英語の試験には辞書の持ち込みを許可する（冊子体のみ可、電子辞書は不可）。

持込可能な辞書： 英和辞典（リーダーズ、ジーニアス等）、和英辞典、英英辞典

持込不可の辞書： 医歯薬学に関する辞典、英和辞典（ステッドマン医学大事典、南山堂医学英和大辞典、ハインマン歯科英和辞典等）

試験場： 就実大学（岡山市中区西川原 1-6-1）

### 2) 受験上の注意事項

1. 試験に関する諸注意等を行うので、試験開始 20 分前までに試験室の指定された席に着くこと。
2. 受験者の試験室への入室は、試験開始後 20 分まで認める。ただし、試験時間は当該試験終了時刻までとする。  
なお、公共交通機関の遅れ、その他やむを得ない事情で遅刻した者は、本学入試課に申し出て指示を受けること。
3. 受験票を持参すること。なお、受験票を忘れた場合は、試験開始前に本学入試課にその旨を申し出ること。
4. 受験票は、入学手続きの際に必要となるので、試験終了後も保管しておくこと。
5. 受験時の机上には、受験票、筆記用具、時計（時計機能だけのもの）以外のものは置かないこと。
6. 試験室によっては時計のないところがある。各自で用意すること。ただし、携帯電話等を時計として使用することはできない。
7. 試験室内においては、携帯電話等の電源および時計のアラームは必ず切っておくこと。
8. 試験室内において、監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなし退出を命じることがある。
9. 昼食が必要な場合は、各自で用意すること。

## 6. 合格発表

発表日：2020年3月18日（水）

発表方法：可否の結果は、本人宛に郵送にて通知する。

合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を郵送する。電話等による問い合わせには一切応じない。

## 7. 入学手続

- 1) 合格者は、入学手続期限までに入学時における学費等納入金を銀行に振り込み（または本学法人総務課にて支払い）、入学手続書類を提出すること。

期限までに手続を完了していない場合は、本学に入学の意志がないものと判断し、入学許可を取り消す。

- 2) 入学手続期限

一括手続 2020年3月26日（木）（必着）

- 3) 提出書類 合格通知書とともに送付した書類を読み、遺漏無く提出すること。

- 4) 2020年度学費等納入金

単位：円

学費等納入金		入学手続時	10月	年額
学 納 金	入学金	135,000	-	135,000
	授業料	215,000	215,000	430,000
	教育充実費	50,000	50,000	100,000
諸 会 費	後援会入会金	2,000	-	32,000
	後援会費	15,000	15,000	
	学生厚生費	2,500	2,500	5,000
合計		419,500	282,500	702,000

本学出身者及び連携協定を締結した医療施設等からの入学者は入学金を免除する。

本学出身者は、後援会入学金を免除する。

※後援会費は、教育研究環境改善事業等の共通的経費の他、大学院生研究活動等の助成として使用する。

※学生厚生費は学研災（学生教育研究災害傷害保険）及び学研賠（学研災付帯賠償責任保険）保険料、治療費の補助金、弔慰金、災害見舞金として使用する。

※入学後に学会費（1,000円）を徴収する。



## 8. 長期履修制度について

特別な事情（職業を有している等の事情）により、標準修業年限（2年次転入：3年間、3年次転入：2年間）で修了することが困難である場合、長期履修を願い出ることができる。

1. 履修計画期間を、研究計画により2年次転入の場合は6年以内、3年次転入の場合は4年以内の一定の年数（2年次転入：4～6年間、3年次転入：3～4年間）で決めることができる。

2. 授業料・教育充実費は、2年次転入の場合は3年間、3年次転入の場合は2年間の総額を、認められた年数で除した額を年額とする。

希望者は、当該年度の授業開始10日目までに本学教務課で申請を行うこと。

## 9. 個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続に際して得た個人情報は入学試験の実施、合格発表、入学手続、入学案内統計資料の調査・作成および本学での学生生活関連業務に必要とされる範囲で収集し利用する。

## 10. 入学辞退・納付金返還

入学手続き終了後、入学を辞退する場合は「入学辞退届」を**2020年3月31日（火）12:00（必着）**までに提出すること。その場合に限り**入学金以外の学納金（諸会費を含む）**を返還する。（専願制入試は除く）

また、それ以降の辞退については、一切返還しない。なお、返金にかかる振込手数料は受験者負担とする。

### (1)入学辞退届

本学ホームページより「入学辞退届」の様式をダウンロードし必要事項を記入のうえ、封筒表面に「辞退届」と朱書きして「簡易書留」で入試課宛に郵送すること。

記入内容 ①入学予定学科名 ②受験番号  
③受験者氏名（捺印） ④保護者氏名（捺印）、住所、連絡先電話番号  
⑤入学辞退理由（具体的に） ⑥届出年月日  
⑦返還金振込先  
・返還金振込希望銀行名、本支店名、預金種別（普通か当座）、口座番号、**口座名義（フリガナが必要）**（振込口座名は受験者本人とする。）

以上記入のうえ、下段（又は裏面）に「前期分授業料等振込証票B（本人控）」（銀行出納印のあるもの）の複写と当該通帳の見返し面（口座名義等が記載されているページ）を複写したものを貼付する。

### (2)返還期日

納付金の返還は以下の期日に指定された金融機関へ振り込む予定。

また、既に提出済みの入学手続書類については、返還の申し出がない限り納付金の返還後に本学が責任を持って処分する。

※入学辞退届提出後の入学辞退の取り消しは一切できない。また、提出された入学辞退届は返却しない。

本学が3月12日12:00までに辞退届を受理した場合 返還日 3月31日

本学が3月31日12:00までに辞退届を受理した場合 返還日 4月30日



## 就実大学大学院医療薬学研究科における分野（専攻科目）の教育研究概要と担当教員

### 「最適薬物療法学分野」

- 臨床医薬品評価学（教授 西村多美子，教授 末丸克矢）：  
画期的新薬の評価方法と既存薬の育薬に関する教育研究
- 薬物療法解析学（准教授 島田憲一，講師 加地弘明）：  
各種疾患に対する薬物処方の適正化と医薬品の有効性や安全性を高めるための育薬に関する教育研究
- 薬剤疫学（教授 手嶋大輔，講師 毎熊隆誉）：  
薬剤疫学，ファーマコビジランス（薬剤監視），リスクマネジメントに関する教育研究
- 臨床感染制御学（教授 塩田澄子，助教 山田陽一）：  
感染症治療法の適正化と多剤耐性菌による医療関連感染の制御に関する教育研究
- 分子標的治療薬学（教授 森 秀治，講師 豊村隆男，講師 渡邊政博）：  
分子標的薬物療法を指向した治療薬の解析に関する教育研究
- 病態画像解析学（教授 洲崎悦子，教授 平岡 修）：  
生体機能や病態及び薬物作用分子イメージング解析に関する教育研究
- 薬物作用解析学（教授 見尾光庸，助教 原 愛）：  
医薬品の作用機序を解析し，安全で有効な薬物治療の薬理学的根拠を追究するための教育研究
- 臨床薬物動態学（教授 丹羽俊朗）：  
臨床薬物動態学に関する教育研究（臨床での薬物動態に影響する因子について）

### 「病態解析診断薬学分野」

- 疾病診断分析薬学（教授 片岡洋行，講師 齋藤啓太）：  
疾病診断分析法及び薬物・毒物の分析，評価法の開発に関する教育研究
- 病因究明創薬学（教授 鈴木利典，准教授 山川 直樹）：  
疾病発症の原因の解析及び予防と治療の探索に関する教育研究
- 生体薬物情報解析学（教授 増田和文）：  
コンピュータを用いた生体－薬物相互作用の情報解析に関する教育研究
- 遺伝子診断薬学（教授 中西 徹）：  
疾患遺伝子探索による診断及び発症予測と治療薬の開発に関する教育研究
- 環境予防薬学（教授 渡辺雅彦，助教 吉川弥里）：  
疾病発症の環境要因の解析と衛生予防対策に関する教育研究
- 遺伝子創薬学（准教授 工藤季之）：  
遺伝子解析技術に基づく生体機能解析とゲノム創薬に関する教育研究
- 疾病機構解析学（教授 守谷智恵，助教 川上賀代子）：  
生化学的機構の解析に基づく疾病発症機構の解明に関する教育研究

2020 年 就実大学大学院医療薬学研究科（博士課程）の授業科目と担当教員

	授業科目	担当教員
必修科目	医療薬学特別講義	森 秀治, 片岡 洋行, 西村 多美子, 手嶋 大輔 鈴木 利典, 見尾 光庸, 丹羽 俊朗, 中西 徹 塩田 澄子, 洲崎 悦子, 増田 和文, 末丸 克矢 渡辺 雅彦, 守谷 智恵, 工藤 季之
	最適薬物療法学演習	森 秀治, 西村 多美子, 手嶋 大輔, 見尾 光庸 丹羽 俊朗, 塩田 澄子, 洲崎 悦子, 平岡 修 末丸 克矢, 渡辺 雅彦, 島田 憲一, 豊村 隆男 加地 弘明, 毎熊 隆誉, 山田 陽一, 原 愛
	病態解析診断薬学演習	片岡 洋行, 鈴木 利典, 中西 徹, 増田 和文 渡辺 雅彦, 守谷 智恵, 工藤 季之, 山川 直樹 齋藤 啓太, 吉川 弥里, 川上 賀代子
	課題研究	森 秀治, 片岡 洋行, 西村 多美子, 手嶋 大輔 鈴木 利典, 見尾 光庸, 丹羽 俊朗, 中西 徹 塩田 澄子, 洲崎 悦子, 増田 和文, 平岡 修 末丸 克矢, 渡辺 雅彦, 小野 浩重, 守谷 智恵 工藤 季之, 島田 憲一, 山川 直樹, 豊村 隆男 加地 弘明, 毎熊 隆誉, 齋藤 啓太, 渡邊 政博 山田 陽一, 吉川 弥里, 川上 賀代子, 原 愛
必修科目	最適薬物療法学分野	臨床医薬品評価学特論
		西村 多美子, 末丸 克矢
		薬物療法解析学特論
		島田 憲一, 加地 弘明
		薬剤疫学特論
		手嶋 大輔, 毎熊 隆誉
		臨床感染制御学特論
		塩田 澄子, 山田 陽一
	病態解析診断薬学分野	分子標的治療薬学特論
		森 秀治, 豊村 隆男, 渡邊 政博
		病態画像解析学特論
		洲崎 悦子, 平岡 修
		薬物作用解析学特論
		見尾 光庸, 原 愛
		臨床薬物動態学特論
		丹羽 俊朗
	その他の選択科目	疾病診断分析薬学特論
		片岡 洋行, 齋藤 啓太
		病因究明創薬学特論
		鈴木 利典, 山川 直樹
		生体薬物情報解析学特論
		増田 和文
		遺伝子診断薬学特論
		中西 徹
	その他の選択科目	環境予防薬学特論
		渡辺 雅彦
		遺伝子創薬学特論
		工藤 季之
		疾病機構解析学特論
		守谷 智恵, 川上 賀代子
		医療生命倫理学特論
		高橋 文博
	その他の選択科目	臨床心理学特論
		岩佐 和典
		医療制度・医療経済学特論
		(就任予定)
		チーム医療薬学特論
		末丸 克矢
		未病医薬学特論
		島田 憲一, 加地 弘明
	その他の選択科目	創薬・育薬学特論
		西村 多美子, 末丸 克矢
	その他の選択科目	医療情報学特論
		島田 憲一

2020 年度

受 験 番 号

就実大学大学院 医療薬学研究科  
疾病治療薬学専攻 入学試験  
転入学願書

フリガナ				男 ・ 女
志願者名 生年月日	年 月 日生			
現 住 所	〒 電話 (      )      —			
連 絡 先	〒 電話 (      )      —			

写 真
1. 正面上半身, 無帽, 背景なし, 枠なし, カラー。
2. 最近 6 ヶ月以内のもの。
3. 写真裏面に氏名を記入する。
4. タテ 4 cm×ヨコ 3 cm

キ  
リ  
ト  
リ  
線

\* 該当するものを○で囲む。

志 望 す る 研 究 分 野 ( 専 門 領 域 ) 等	
「最適薬物療法学分野」	「病態解析診断薬学分野」
① 臨床医薬品評価学 ② 薬物療法解析学 ③ 薬剤疫学 ④ 臨床感染制御学 ⑤ 分子標的治療薬学 ⑥ 病態画像解析学 ⑦ 薬物作用解析学 ⑧ 臨床薬物動態学	⑨ 疾病診断分析薬学 ⑩ 病因究明創薬学 ⑪ 生体薬物情報解析学 ⑫ 遺伝子診断薬学 ⑬ 環境予防薬学 ⑭ 遺伝子創薬学 ⑮ 疾病機構解析学

学 歴	年 月 日	大学	学部	学科	入学
	年 月 日	大学	学部	学科	卒業 卒業見込
	年 月 日	大学 大学院	研究科	専攻	入学
	年 月 日	大学 大学院	研究科	専攻	修了 修了見込 年次在籍
職 歴	(自)	年 月 日			
	(至)	年 月 日			
	(自)	年 月 日			
	(至)	年 月 日			
	(自)	年 月 日			
	(至)	年 月 日			

2020 年度

就実大学大学院 医療薬学研究科  
疾病治療薬学専攻

転入学試験

受 験 票

(当日持参のこと)

受 験 番 号	
志願者名	フリガナ

※受験番号・本学収納印のないものは無効

入学検定料 収納印
¥ 3 0 , 0 0 0

切り離さないこと

2020 年度

就実大学大学院 医療薬学研究科  
疾病治療薬学専攻

転入学試験

入学検定料 受領書 (志願者保存)

¥ 3 0 , 0 0 0

上記のとおり領収しました

フリガナ	
志願者名	

入学検定料 収納印
--------------

切り離さないこと

2020 年度

就実大学大学院 医療薬学研究科  
疾病治療薬学専攻

転入学試験

入学検定料 納付書 (大学保存)

¥ 3 0 , 0 0 0

フリガナ	
志願者名	

入学検定料 収納印
--------------

2020 年度

受験番号	
志願者名	フリガナ

研究計画書  
(博士課程)

両面印刷

○ 別紙を添付することは認めない

【就実大学大学院医療薬学研究科疾病治療薬学専攻博士課程 出願手続上の留意事項】  
どのような分野でどのような内容の研究をしようとしているのか分かるように 2,000 字程度で記入すること。

氏 名		志望専門領域		担当分野教員	
<div>キ リ ト リ 線</div>					
<div>《裏面へ続く》</div>					

《引き続き記入》

受 験 番 号

受 験 許 可 証

志 願 者 名	フリガナ
生年月日      19      年      月      日生	

上記の者が，就実大学大学院医療薬学研究科疾病治療薬学専攻博士課程の転入学試験を受験することを許可します。

年      月      日

大 学 名 \_\_\_\_\_

所属長職名 \_\_\_\_\_ 印  
及び氏名 \_\_\_\_\_

出願時に，在学している所属長（大学長や研究科長など）の受験許可を得てください。



